



平成21年9月～平成21年12月 活動報告	
09月16日	第6回幹事会
10月14日	第7回幹事会
10月21日	「英国のインテリアデザイン」セミナー開催
11月18日	第8回幹事会
12月10日	「DESIGNWORKS2009 私達の活動と仕事の報告」協力
12月16日	第9回幹事会

平成22年 謹んで新年のお喜びを申し上げます。 本年も、どうぞよろしく お願い申し上げます。

北海道インテリアコーディネーター協会
会長 石原英祐

新年明けましておめでとうございます。

昨年は当協会の様々な活動に多大なるご協力を頂きありがとうございました。

今年度は会長職二年目の年でありました。昨年掲げた活動方針、「北海道のICを結ぶネットワークづくり」、「会員のスキルのポトムアップ」、「他団体との積極交流、及び共生」を柱として、昨年度の一年間を下支えに活動を飛躍させようと考えていましたが、見るに耐えない北海道経済の混乱に巻き込まれ、私自身、また幹事諸氏も協会活動ができない時もあるなど、会員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしてしまったのではないかと反省しております。

今年度一年を振り返りますと、会員向けスキルアップ講座として過去に人気のあった講座をシリーズ化する動きを取りました。本田榮二氏によるセミナー、長谷川矩祥氏によるパースセミナーがそれです。この2つのセミナーは大変人気が高く、更なるステップアップした同講座を続けて企画できるようにと思っています。また、一月新春セミナーにはインテリア界の巨匠、内田繁氏を招いての講演会を予定しております。同セミナーでは、もはや北海道にとどまらず世界的に活動している建築家、五十嵐淳氏を加えてのトークセッションも行う予定です。これからインテリア界がどこへ向かうのか、インテリアコーディネーターがインテリア界、建築界でどのような位置づけになって行くのか、ヒントが必ず見つかる講演会になるような気がします。どうぞご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

また、今年も会員皆様の発表の機会をいろいろな形で増やしていきたいと思っています。これからも、北海道に根ざしたインテリアスタイルの確立のため、会員の皆様方のお力を借りながら、この北海道から全国に発信していきたいと思っています。昨年お世話になった皆様方に深く感謝申し上げます、今年もご協力いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

— 新春セミナーのご案内 —



内田繁 講演会 & トークセッション
with 五十嵐淳
『日本人のインテリアデザイン』
～時空の記憶より生まれる弱さ感覚のデザイン～
2010. 1. 27 (wed) 18:30 ~ 21:00
札幌エルプラザ (北8西3) 3F ホール

「座・間・風・飾・色・心」など日本のデザイン感覚のそこにあるものとは。
“ぼやけたもの、霞んだもの、透けたもの、ゆらいだもの”といった、繊細で
一見壊れやすいもの、柔らかくて不定形なものなどが持つ独特の美的世界
「弱さという感覚世界デザイン」について・・・

18:00	開場	18:30～19:50	内田繁氏 講演会
			インテリアデザイナー 桑沢デザイン研究所所長
19:50～20:00	休憩	20:00～21:00	内田繁 X 五十嵐淳 トークセッション

定員 200名(先着申込順) 参加費 当会会員・IC資格者無料 ビジター¥1,000
申込み 平成22年1月14日(土)までに メール または FAX にて事務局までお申込み下さい。
主催 北海道インテリアコーディネーター協会 共催 インテリア産業協会北海道支部

— 新年懇親会案内 —

セミナー終了後になりますが新年会を開催しますので、みなさま、どうぞご参加ください。

日時	平成22年1月27日(水曜日) 21:20～22:45
会場	北〇(きたまる) JR札幌パセオ1階ファクトリーランド TEL 011-213-5005
会費	1人¥4,000_ 申し込み 1月20日(水)までに事務局へお申込み下さい。

編集後記 みんな、色々な事を思い、考え、行動してみる。ほ~と感心しきり。身の回りにある距離は伸びる、縮む、離れる、近づく、実は無い事もある。見えそうで見えないので間の文化になったのかな?
本年もよろしくお祈りします! スタッフ: 中村ゆかり④ 増永佳奈⑤ 高橋洋之⑥リカちゃん⑦
東京展示会での白鳥さん→

社団法人 インテリア産業協会 北海道支部
支部長 渡辺直行

あけましておめでとうございます。

昨年は当協会北海道支部の活動に多大なご尽力をいただきありがとうございました。

100年に一度の不況と言われた2009年が瞬く間に終わりましたが、新しい年もまた多くの困難が予想されます。激動の時代は、**私たちに自身に変化する事を求めています。**過去のしがらみから離れ、豊かさのものをさしを変えることによって、きっと明るい未来が見えることでしょう。2010年もインテリア産業を通じ私たちの知識やスキルを総動員して、より良い社会の実現に貢献するために皆さんと一緒に努力をしたいと思っております。

どうか本年も変わらぬご協力をよろしくお願い申し上げます。

会員紹介 賛助会員 NO C-076 ㈱カンディハウス道央支店



旭川家具を代表する会社で欧米にも拠点を持つ日本有数の家具メーカーです。「北海道のリビングにも、ドイツのリビングにも、日本の家具がある。創業以来の目標に、私たちは少しずつ近づいてきました。

海を越えるというより、海を意識しなくなることがカンディハウスの世界戦略です。海外 SR は販売網というより人、デザイン、トレンド、そして素材や商材といった情報の通り道。また日本のお客様にインテリアのヒントを発信する場所でもあります。」この言葉は当会「暮らしから考える北のデザイン研究会」での北海道のインテリアスタイルの確立と発信、グローバルスタンダードへの活動は会員一人々が点となり面となること。皆さん、お願いします!

ダイニングやリビングのテーブル・椅子・ソファなど住まいに合わせ サイズ調整や張り地・塗装の選択、特注までセミオーダー & オーダーができます。シアターボード、書斎コーナーなど家具の他にカーテン・クッション・ラグマット・ランプやガラス器のファブリックや小物が揃いコーディネートを楽しめます。また、買ってからの快適 暮らすほど、使うほどに心地よくなる家具であるために本社にレストア(修理・再生)体制を整えています。

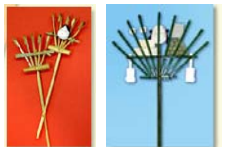


お客様に同行して色々な要望が出てきても、頼りになるので安心です! サイズオーダーテーブルサンプル
札幌市東区北13条東1-1-15 TEL:011-743-4401 担当吉本さんP有 <http://www.condeihouse.co.jp>



平成の縁起物 ZENI CUBE (ゼニキューブ) 熊手再現・かんざし豊国・安藤広重

縁起物の縁とは因縁の事で、原因または動機・由来またはいわれ・方法や意義・何故に・何故か・能力や才能・勇気・前兆・行為・原因および動機の意味があります。縁起はその縁が起きた事。それ以降、縁起物はその縁起を祝うための品物となりました。酉の市に見られる熊手は日本武尊や1265年11月酉の日の縁起が、江戸期に開運招福・身体健全・家内安全など運をかきこむ、道が開けるなどの縁起物として定着しました。そのほか、かんざしなど身につける



ファッションや日用品、お飾りなどインテリア性の高いものと暮らしの中に存在します。

平成の縁起物 ZENI CUBE を創りあげ、北海道から世界へ繋がる道へと邁進中の、時の人白鳥さんをカンディハウス道央支店で発見、お話を伺いました。『「銭函」は札幌と小樽間に位置し夏のビーチとして有名です。昔、ニシンの豊漁で沸き、縁起の良い地名がつけられた、と伝説があります。そこから現代の「縁起物のデザイン」を考えました。

ZENIBAKOのZとN...これは共通するグラフィックである事に気づき、見方を変えればNにもZにも見え、最後のZから新たなNEWにステップ! ZENICUBEでBE HAPPY!になろう! 座って写真を撮る。または大切なものを入れて願い事を祈ると 幸せになる 伝説あり!』と言う事で銭函駅へ。改札口のZENICUBEに座り写真を撮り、ブログに投稿もありです。 <http://blog.livedoor.jp/shiraty/>



CUBEはZが正面4・裏面2で構成され、上下はエッジがあり四方の納めなど加工に技術と手間が必要です。点が接する四方の角が面となり、縦横に接し重なり広がる。技術指導は小樽職人の会、製作は小樽工業高校の方々など地域との連帯が生まれました。HAPPYは一人ではなれない 誰かのために が 誰かと 繋がる。かつて銭函から札幌南1条・千歳への道を銭函道と呼び、それは世界に続いています。①